



よこはま プロバス通信

No37 2023年7月発行

<https://yokohama1probus.web.fc2.com/TR3.html>

YouTubeチャンネル purobusyokohama

情報委員会・編集委員

発行所:事務局内

横浜市金沢区並木3-3-10-204

松下方 045-784-6549

新執行部がはつらつと船出

～盛大に総会・例会を6月9日開催～



関口新会長

関口尚親会長挨拶

このたび、第24期会長に推薦され就任しました関口です。「楽しくなければプロバスではない」は2013年7月、提唱されました。その時から使われており、またこの他「高齢者は3人位以上の仲間と喋って大声で笑うことが長生きの秘訣」と言われてきました。幸い今回の幹部は経験豊かで気の合った仲間、締めるところは締める素晴らしい人たちです。又、経験豊かな前理事の森山氏、荻原氏、神谷氏をオブザーバーとして迎え入れ万全を期しております。

更には、内外の皆様のご協力ご鞭撻が必要ですので、どうかよろしくお願いたします。



加藤豊新幹事

加藤豊幹事挨拶

関口新会長の下、松下事務局長のアドバイス、指導を仰ぎ、私達各理事ともども頑張り、会の運営に尽くす所存であります。前理事の方々のお力もお借りし、会員の皆様方のご協力を賜り、業務に邁進、努めて行きたいと思っております。

新役員挨拶

*保谷副会長兼会員委員長；次期会長として関口会長を支えていくまた、会員委員長として、良い誕生お祝い品を探したい。

*樋口例会委員長；皆様のご協力の下、楽しい例会とすべく努めて参ります。活動活発化のためのご意見ご提案があればお寄せください。

*加藤道子情報委員長；皆さんに

応援していただき1年間頑張ります。

*持田参遊会委員長；休会中の同好会を再開するよう努めます。

*松下事務局長；これまでに幹事

はじめ色々役員をしてきて、事務局長も長期になりやや疲れ気味だが、この1年間また頑張ります。

*東野会計監査；1年間、最後まで担当業務を全うします。



新役員⑨から東野、加藤（道）、持田、樋口、保谷、松下、関口、加藤（豊）さん

同好会活動報告

ボウリング：2/18以降毎月江の島ボウリングで開催。カラオケ同好会も同時開催。（持田世話人）カラオケは今後別途開催検討する。（富永世話人）

ゴルフ：3/27（大秦野CC）に続き、6/5（秦野CC）で開催。12名参加、神谷会員がハーフ38の驚異的スコア。次回は9/25（東京CC）

開催する。（加藤豊世話人）**パソコン**：2/27 5/22 6/27に開催。ケイタイでラインの使用方法等を三井講師が教授。（関口世話人）

BBQ大会（写真右）：5/17に野島公園で開催26人参加（会員17人、多摩PC5人、スカウト3人、子供1人）。天候に恵まれ、量より質の高級食材を準備。女性

5人参加、和やかな素晴らしい会となった。（樋口世話人）





【2月例会】（第246回）

2023年2月10日（金）12時からYBS南幸ビル9Fで2月例会が開催されました。

（出席者21名）冒頭内山会長から「本日は雪の中ご出席ご苦労様です。2点お話しします。一つの話として聞いてください。まず、テレビや新聞は絶対に言わないことですが、地球温暖化はどうもウソらしい。そういう情報があります。

それから、7、8年前、私は癌で医者から見放されましたが、自分で対応して生き延びました。最近、米国では癌が減少していますが、日本は大幅増加しています。原因は不明ですが、食事の改善や抗がん剤をほとんど使わないことはあります。「無添加」食材などと言ってもウソらしいので注意が必要です。血液がキレイならば癌にはならない。食事に気を付ける事が大切です。お酒やたばこはダメではない。以上2点とも10年たったら、真実が分かります。」との挨拶がありました。

次に2月誕生の渡辺会員、田村会員に会長からお祝いが贈呈され、渡辺会員から、「お祝いありがとうございます。82歳になります。家族7人で誕生祝会をしてもらいました。プロバスに入って大変感謝しています。明るく元気に過ごして、長生きしたいと思っています。」との挨拶がありました。田村会員からは、「83歳です。コロナが下火になり、先月、家内含む兄弟会を再開して南房総へ豪華旅行をしました。全国旅行支援の宿泊費2割引・クーポン4千円助成があり、夫婦で8千円の千葉土産を購入できました。」との土産話がありました。

次に1月理事会協議決定事項として、神谷幹事から「4/14（金）開催の移動例会について、3/3（金）に臨時

理事会を開催し内容を確定し、全会員に事前通知して3/10（金）の例会で参加者の確認をする」との報告がありました。

委員会報告として、荻原情報委員長から①1月新年例会・賀詞交換会記事のホームページ閲覧要請があり、HPを見ない会員用に本日賀詞交換ページのコピーを配布した。②入会の葉は、暫定版を修正し完成。事務局に保管し入会促進に活用していく。③プロバス通信第36号が完成し、本日配布した。次号は6月発行予定。との報告がありました。

事務局報告（松下事務局長）

2/15（水）18時 MMのグランドセントラルタワー1Fにて山手RCの夜間例会が開催される。参加要請あり。本日参加者は21名。業務や体調不良での欠席は前月とほぼ同様。全日本PC賛助会員（賛助会費1万円）への協力をお願いします。

3/7（火）にプロバス・グローバル（PG）大会が多摩PCで開催される。カラオケ同好会世話人は、松本会員が家庭事情で退任（⇒富永会員の復帰が決定）

2月会員放談（荻原信吾会員7P）

同好会活動報告と予定（参遊会委員長代理・神谷幹事）

*ボウリング同好会（持田世話人）；2月28日（火）11時45分 江の島ボール。

*ゴルフ同好会（加藤豊世話人）；3月27日（月）大秦野CC、次々回6/5秦野CC

*パソコン同好会（関口世話人）；2月27日（月）14時 県民センター702 海山同好会；4月か5月頃 その他は休会中。松本会員の指導により早春賦を

全員で合唱して閉会（神谷幹事）

【3月例会】（第247回）

2023年3月10日（金）12：00からYBS南幸ビル9Fで3月例会が開催されました（出席者28名）。冒頭、内山会長から「たくさんの会員の出席ありがとうございます。私の地元ではまだコロナで休会中の会が多い状況ですが、当倶楽部は皆さん元気で大変結構です。

さて、昨日地元二宮で感じたことですが、30代ぐらいの男性が小さな子供2人を抱えて、海岸の方へ歩いていました。子供たちはギャーギャー言って騒いでいたので「大変でしょう！」と声をかけたところ、「私はこれが幸せなんです」と言っていました。こういう人は他人の面倒見も良いし、とても優しい人だと思いました。

当会でもこういう優しい人がいると思う。口は悪いが会をまとめている人また、文章記録を作成している人等この会のメンバーは素晴らしいと思う。これからも、楽しくやっていきましょう。との挨拶がありました。

次に誕生月会員紹介ですが、3月誕生の前田会員、鈴木功会員ともに欠席でしたので、倉嶋伸会員委員長から代理の加藤豊会員にお祝いを贈呈した。

次に理事会協議・決定事項として、倉嶋康例会委員長から4/14（金）の移動例会について「昨年11月以来検討してきたが、海上自衛隊横須賀基地の現場責任者とも調整した結果、次の理由で、横須賀基地見学は取り止めとなった。

①国際情勢が緊迫している。②4月に定期人事異動がある。以上から4月の艦船の配置状況が不明。③75歳以上の艦船乗船は制限している（不可）。

代案として、“北朝鮮工作船も展示されている海上保安資料館・ハンマーヘッド”を見学することになった、との報告がありました。

各委員会報告として荻原情報委員長から①2月例会記事（会員放談含む）をホームページに掲載②入会の葉は入会促進に活用する。③プロバス通信次号は6月発行予定との報告があった。

事務局報告（松下事務局長）

ダニエル山田会員はまだ自由に動けないので、英語愛好会再開はまだ無理。4月移動例会参加者を確認（本日出席者は24名参加）。



2月例会で6月までの種々の問題を協議した





同好会活動報告と予定（松原参遊会委員長）

*ボウリング同好会（持田世話人）；
2月28日（火）江の島ボールで8人参加。次回は3/16（木）同上

*ゴルフ同好会（加藤豊世話人）；
3月27日（月）8；09スタート 大秦野CC

*パソコン同好会（関口世話人）；
*海山同好会（樋口世話人）；未定
*カラオケ同好会（富永世話人）；
2月にボウリング同好会と合同実施した。今後も合同実施を検討する。

その他は休会中。
松本会員の指導により「花」を全員で合唱
倉嶋康例会委員長の閉会の言葉で終了

【4月移動例会】（第248回）

2023年4月14日（金）海上保安資料館横浜館・ハンマーヘッドほか見学の移動例会が開催されました。（26名参加）。

【見学会】

桜木町駅南口改札口に10時集合で、見学会場へ桜木町より市営バスで移動し、海上保安資料館を見学しました（10：20～11：00）。

2001年12月に発生した北朝鮮工作船事件の沈没船船体を前に、当時の生々しい現場状況について、海上保

安庁OB職員から詳しい説明を受けたました（2004年12月から当館で一般公開）。その後、ハンマーヘッド・赤レンガパーク（鉄道発祥時の桜木町駅修復ホームあり）などを各自三々五々に見学（12時20分まで）。生憎の黄砂で展望は不十分ながら普段見られない港の景観を満喫できました（豪華客船飛鳥も停泊中）。

見学日程終了後、ハンマーヘッドバス停から例会・懇親会場の「甘太郎」（桜木町駅前）へ移動。

【4月例会】を12時50分から15時まで開催しました。

内山会長から開催に当たり、移動例会会場選定等について、松下事務局長並びに倉嶋康例会委員長へのお礼の言葉がありました。

続いて4月誕生の松本会員と小野寺会員に会長からお祝いを贈呈（遅参の宮川会員には別途贈呈、須藤会員は欠席）。松本会員からお祝いへのお礼と「私は昭和19年戦争末期の生まれで、戦争ばかりの時代でしたが、私が今管理人をしているマンシヨンの住人は、皆平和な時代に生まれた人ばかりで幸せだと思います」との挨拶がありました。

また、米寿を迎

えた小野寺会員には会長から長寿お祝い金の贈呈もあり、小野寺会員から「皆さんと一緒にさせていただいて本当にうれしいです。また歩けるようになって例会にも参加できて有難く思っています。これからも、プロバス倶楽部の皆さんを手本にして元気にしていきたいと思っております」とのお礼の言葉がありました。

*各委員会報告は次の通りです。
・倉嶋康例会委員長；本日26人出席。元気に見学でき、良かったと思う。私は毎日新聞勤務時、第3管区海上保安本部担当であったが、日本と北朝鮮との「戦争」の詳細については本日初めて知った。松下事務局長には時宜を得た企画に感謝します。

・荻原情報委員長；本日の移動例会記事をホームページに掲載します。また、プロバス通信次号にも掲載します。

*全日本プロバス協議会；来年（令和6年）8月に五所川原プロバス主催でプロバス全国大会を開催する。コロナで2回中止になっている。皆さんの参加をお願いします。

上保安資料館横浜館

北朝鮮工作船展示
JCG Museum Yokohama
North Korea Spy Ship Exhibit



北朝鮮工作船の展示を見学した移動例会

神谷幹事のミニ会員放談

「ここ5、6年、週3日程市役所で戸籍の受付業務をしている。夜中に交代の夜勤もあって結構大変。戸籍届は①婚姻；おめでたい事、今の若い人も古いことに拘り、大安や天赦日（年3、4回）の届けが多い。両方の日が重なると100件にもなる。また、2019年5月1日平成から令和になった日。0時に50組並び、終了に午前3時までかかった。

出生届；読めない漢字を使う。太郎を「じろう」と読ませることも可。光宙（ピカチュウ）もあり得る。

離婚届；夜中に女性一人で来ることが多い。別れる夫の名前を書かない。男が待っていたら次のパートナーだったこともある。

死亡届；コロナもあるが、死亡後すぐの直葬が増えている（届け出が死亡直後）。

死後離婚というのがある。「姻族関係終了届」を提出する。配偶者（主に夫）の親族を嫌い、配偶者親族関係を終了させるもの。なお、相続権は保持できる。男は死んでも嫌われることがないように注意が必要。

*事務局からの報告は次の通り。

五所川原大会の件；これまで2回中止になり資料は出来ている。9月以降に内容説明をしたい。新年度7月から毎月旅行積立をしたいと考えている。BBQ大会について（4/26は5/17に延期）；参加者は、本日配布資料に添付の申込書を提出して下さい。

同好会活動報告と予定

*ボウリング同好会；4月18日（火）江の島ボール
*ゴルフ同好会；6月5日（月）秦野C
*パソコン同好会；次回は5月
*海山同好会；4月26日（水）は5月17日に延期。野島公園・BBQ
*カラオケ同好会；ボウリング同好会と合同実施。4/18、12時
例会後の懇親会は関口副会長の音頭で乾杯し、1時過ぎから3時まで大変



倉嶋康例会委員長から移動例会の報告がされた

盛り上がり、最後に、倉嶋康例会委員長の閉会の言葉でお開きとなりました。

【5月例会】（第249回）

2023年5月12日（金）12時から横浜YBS南幸ビル9階で5月例会が開催されました（26名参加）。内山会長から「本日も多くの会員にご参加いた

○会員放談

「あれから50年 25歳の旅行記」保谷英雄会員

昭和48年（1973年）7月に羽田からアンカレッジ経由でヨーロッパへ。成田はその5年後、昭和53年に開港。（なお、成田空港はまだ未完成だが、中国は数年で巨大空港を整備する。34歳の時に上海に行ったが、54歳で再度行った時には激変していて巨大空港が出来ていた。34歳の時汽車で行った蘇州まで高速道路が整備され、蘇州も企業団地整備中だった。また、プロバスで2013年に上海へ行った時には高層ビルが林立していて更に驚いた。当時のことを知る人も森山さん、松下さん、保谷のみとなった。）

1973年、機内ではまだ喫煙可能であった（売上No.1はハイライト60円からセブンスター70円へ移行した頃）。

旅の話に入る前に1973年当時を振り返ってみたい。

社会；金大中事件（8/8） 江崎玲於奈氏ノーベル物理学賞（10/23）

スポーツ；第1回世界女子ゴルフ選手権大会樋口久子優勝（4/8）日本シリーズ巨人軍9年連続優勝（11/1）

歌；神田川（当時アパートに風呂なし）・なみだの操（今では差別と言われる）

出版物；日本沈没（小松左京）・ノストラダムスの大予言（五島勉）⇒20世紀末の予言「2000年問題」も無事に通過した。映画；仁義なき戦い・恍惚の人 テレビ；北の家族・刑事コロンボ・国盗り物語 ブーム；ゴルフ（色々あった）・超能力・ツチノコ 流行語；ドリフの「ちょっとだけよ」、加藤茶の他、今や生存者は高木ブーだけ。「じっと我慢の子」シトシトピッチャンの大五郎も、今や53歳のお父さん。当時E.U.はなく、1ドル308円 タクシー初乗り170円～180円 入浴料55円 こんな時代でした。

さて、配布した旅行記から印象に残っている点を、掻い摘んでお話ししたい。

まず2頁「水の話」；欧州は硬水で軟水の日本と異なり、水当たりする。飲み水はジュースやビールと同料金。名水が多い日本とは違う。アフリカや中国も水不足だ。コップ一杯の小用に5杯の水を流すトイレを使う日本は極めて贅沢な国だが、中国人が水源地の土地を購入しても心配していない。法整備が必要と思う。日本は半導体生産に後れを取ったが、水が豊富な我が国はこの点で優位。やっと九州（熊本）での生産基地整備が決まった。

次に5頁「高速道路の話」；ドイツのアウトバーンは30年も前に整備されたが、日本は当時やっと整備開始の時代であった。整備費償却後は、無料になるはずであったが維持費に経費が掛かるので無料にはならない。むしろ料金値上げが待っている。

次は7頁「電話と数字の話」；ヨーロッパでは、7にはなか棒を入れるが、7と書いたらフロントが「1」と解釈して不通になり、再度かけることになった。最近では、国際電話をケイタイで顔を見てしているので、外国に来ているとは思えない時代になった。

9頁「水の都ベニス」；東京駅の近辺も以前は湿地で、丸太の杭を打ち込んだそうだが、ベニスは何万、何千の丸太で土台が出来ているようだ。けれどもこの土台もあやしくなっており、いずれ水没の危機に晒されている。中央広場が洪水で水浸しになったことは有名だ。

11頁「フローレンスでの食事」；前菜のパスタが美味しくてお替りしたが、その後更に良い料理が出て残念なことをした。訪米人は大食するが、日本人並みにすれば食糧不足は解消されるのではないか。それでも日本で「ギャル曽根」などの「大食い競争」が流行っていて50年前のモーレツ社員の時代「24時間働けますか」「分かっちゃいるけど止められない」「どうする企業戦士」から、「ゆとり」の時代への移行はまだ先かなと思う。ちょうど時間となりましたので以上とします。

（資料はHP参照）

だき、ありがとうございます。コロナも明けて皆さん顔色もよく、喜ばしい限りです。私の地元の町内会も活動を再開しました。この会は面白い会ですので、今後ともコロナに負けずに頑張っていきましょう。」との挨拶がありました。5月誕生会員は平野会員のみでしたが、本人欠席でした。

*** 5月の会務報告・理事会決定事項は次の通りです。**

役員を選出について

○2023年度：6月の総会にて提案する。

○2024年度：「会員3グループ分け」から「2グループ分け」に変更して選出する。

（神谷幹事から）会員の高齢化と会員数の関係から変更する。また、役員任期2年制についても検討する。

【神谷幹事から一言】

少し時間を頂いて、新聞ネタを紹介したい。第1次世界大戦は、1914年7月28日開戦 数字合計68（二桁ずつの計）第2次世界大戦は、1939年9月1日開戦 数字合計68 ウクライナ戦争は、2022年2月24日開戦 数字合計68 **すべて68** 歴史の符号一致は恐るべきものがあり、第3次大戦にならないよう祈るばかりです。岸田首相も極秘裏に現地訪問し日本開催のG7会議に備えています。新聞の**べた記事**も重要ですので紹介しました。

***各委員会報告・倉嶋康例会委員長**；4月移動例会は、いい勉強になった。松下事務局長にはお世話になり改めて感謝したい。・倉嶋伸会員委員長；特になし・荻原情報委員長；4月移動例会記事をホームページに掲載しましたので是非見て下さい。

***全日本プロバス協議会（岩城全日本副会長）**；6月26日に八王子で全日本の常任理事会が開催される。来年（令和6年）8月五所川原プロバス主催によるプロバス全国大会開催が正式に決まる見込み。皆さんの参加をお願いします。

***事務局報告（松下事務局長）** 5月25日（木）13時～県民センターで

総会準備会議 6月2日（金）13時～同センターで総会資料作成 役員・関係者は出席のこと

移動例会懇親会の会計報告は、理事会（会から1人千円補助）。

***同好会活動予定・ボウリング同好会**；5月26日（金）江の島ボール10：45集合・ゴルフ同好会；6月5日（秦野CC）・パソコン同好会；5月23日（火）14時 県民センター・海山同好会；5月17日（水）10：30野島公園・BBQ・カラオケ同好会；ボウリング同好会と合同実施。その他は休会

【6月例会】（第250回）

2023年6月9日（金）12時から横浜YBS南幸ビル9階で6月例会が開催されました。

（出席者27名、ゲスト横濱山手RC3名）

冒頭内山会長から「足元悪い中、本日も多くの会員にご参加頂き、ありがとうございます。山手RCからも3名の方が参加されています（紹介）。本日も楽しい会にしていきたい」との挨拶があった。

ゲスト紹介は次の3名（挨拶は懇親会で行われた）

横濱山手RC小野彰会長、中西剛前会長、古谷豊次期会長

次に**誕生月会員3名に内山会長からお祝い品の贈呈**があり、各会員から挨拶があった。（保谷会員）「6月は毎年総会があるので、プロバスと共に年を取っています。お祝いありがとうございます。」

鈴木国彦会員「30年前に旭RCに在籍していましたので、山手RCの方とは何回もお会いしています。私は御年63歳（93歳）になりました。

岩城会員「6月25日生まれの雨女です。『水も滴るいい女』でもありません。77歳で止めておきたかったのですが、これからも元気で過ごしたいと思います。」との挨拶があった。

***「理事会協議及び決定事項」として内山会長から総会準備（資料内容検討・確認と印刷製本）の**

報告があった。

***各委員会報告**

・倉嶋康例会委員長；横須賀基地・艦船見学は、高齢者不可で失敗した。松下事務局長に助けられ、感謝している。

・荻原情報委員長；プロバス通信次号は総会記事も含めて7月発行にした。ご協力お願いします。

***全日本プロバス協議会（岩城全日本副会長）**；6月に八王子で全日本の常任理事会が開催され、来年（令和6年）8月8日に五所川原プロバス主催によるプロバス全国大会開催が正式に決まる見込みです。

***事務局報告（松下事務局長）**

五所川原大会の件；来年の8月8日に開催。新年度7月から月1万円の旅行積立をする（積み立て担当は持田会員）。倶楽部から3万円程度補助する（理事会決定）。

山手RCの夜間例会；6月28日（水）会場：「アルテリーベ」、会費2万円

***同好会活動報告と予定**

・ボウリング同好会；6月15日（木）江の島ボウリングセンター

・ゴルフ同好会；6/5秦野CCで開催。12名参加。次回は9月25日（月）東京CC

・パソコン同好会；6月27日（火）14時 県民センター

・海山同好会報告（樋口世話人）；5月17日に野島公園でBBQ会開催。

・カラオケ同好会（富永世話人）；ボウリング同好会との合同実施を変更して、参加者増を図りたい。

その他は休会中

月の歌「夏の思い出」を岩城会員の指導で合唱し、倉嶋康例会委員長の閉会の言葉で例会を終了した。

横濱山手ロータリークラブと交流



横濱山手ロータリークラブの夜間例会が6月28日（水）日本大通りの「アルテリーベ」で開催され内山会長と関、森山の3名が参加



総会終了後に記念撮影

第24回定時総会

日時 2023年6月9日(金) 12時40分～ (写真上)

内山会長挨拶：1年間頑張ってきた。優秀な皆様のご支援で、無事1年間何とかやってくられた。感謝している。また役員になったら頑張りたいと思っている。

【報告事項】

1. 2022年度年間活動報告(概要) 内山会長から、総会資料2ページにより報告された。

1年間の会員放談について「とても参考になる良い内容であり、色々と勉強になるので耳を傾けて漏らさず聞いた」とのコメントがあった。

引き続き神谷幹事から、各例会、会員放談、鎌倉での県下PC親睦交流会、八王子での全日本PC総会、移動例会の実施状況の詳細な報告があった。

2. 各委員会報告

①例会委員会(倉嶋康委員長) 神谷幹事の「活動報告」の通り。

②会員委員会(倉嶋伸委員長) 誕生祝は、役員皆で選んだ。お祝いはいずれいもの、お祝いのハサミを長く使っていただきたい。次期役員の方もよろしく。

③情報委員会(荻原委員長) 関口さん、森山さんはじめ多くの方のご協力により、ホームページ並びにプロバス通信の作成発行が出来た。皆様のご支援に感謝します。

④参遊会(松原委員長) 一人で活動している同好会もある。休会中の会の再開を願っている。

【審議事項】

1. 2022年度決算報告(松下事務局長)

2. 決算監査報告(岩城会計監査) 一括承認

3. 2023年度理事・役員を選出について 資料6のとおり承認

4. 新理事・役員紹介(関口新会長) 次の通り関口会長から紹介された(敬称略)。

副会長；保谷英雄 幹事；加藤豊 例会委員長；樋口健太郎 会員委員長；保谷英雄(兼務) 情報委員長；加藤道子 参遊会委員長 持田久次 事務局・会計；松下尚雄 会計監査；東野操 会計監査(会長指名)；田村剛

5. 2023度活動方針及び年間活動計画について(加藤豊幹事から) 資料7により報告、適宜「特別放談」を実施したい。移動例会は2回計画している。⇒承認

6. 2023度予算(松下事務局長) 資料8により説明、繰越金が多くなっている。移動例会等に補助を出す予定。誕生祝品経費として、単価1000円前後を計上している。⇒承認

【新旧引継】

内山前会長 例会でも申し上げたが、皆様のお世話になり、皆様のお陰で今日まで出来た。退任で寂しくなるが、プロバスは楽しいので、これからも積極的に参加していきたい。会員の皆様に感謝申し上げます。

関口会長挨拶 内山会長、大変ご苦勞様でした。新役員一同と一緒にやっていきたい。皆様のご協力をよろしくお願いします。

新旧役員タスキ引継ぎ・写真撮影

その後引き続き総会懇親会を15時まで加藤豊新幹事の司会で行った。

山手RCの来賓からご挨拶を頂いた。(小野山手RC会長) お招きありがとうございます。6月28日水曜日、山手RCの今期最終例会がありますので皆さん是非参加をお願いします。(中西前会長) ご招待ありがとうございます。

(古家次期会長) 本牧RCに所属していましたが、山手RCと合併し今回次期会長に選出されました。よろしくお願います。

・岩城全日本副会長の音頭で乾杯

懇談では、貴重な焼酎や日本酒が提供され、15時に岡部元会長の音頭で閉会となった。

はじめに

20周年記念誌掲載の「認知症はお友達」について、本日改めてその話をいたします。

私は認知症の専門家ではありませんが、横浜市を退職後、十数年間高齢者介護の仕事をしたこと、また、15年間夫婦で認知症の義母の介護をしたことから、認知症はお友達、と思うようになりました。

我が国の認知症の現状と予測

ところで、令和4年の厚生労働白書によると、世界1の長寿国となった日本は、2012年に462万人であった認知症が、2025年には65歳以上の高齢者の実に5人に1人、700万人になると予測されています。

私の世代、いわゆる団塊の世代も高齢化し、元気な高齢者が激増、結果的に認知症になる人数も増えてきたのです。80歳以上では2人から3人に一人が認知症になるという時代になったのです。

義母の介護

臨家で耳鼻科を50年以上開業してきた義母は、80歳で認知症との診断を受けて閉院しました。悪徳業者に騙されて高額事務機器を沢山買わされ、認知症と分かるまでは、自宅の電話が止められたりして大変でした。一人暮らしは無理になり、私の連れ合い・娘が毎日介護して在宅生活を続けました。その後、デイサービス、ショートステイを利用、在宅が厳しくなってからは、認知症対象のグループホームに入居しました。買い物や料理もスタッフと一緒にいう、グループホームの設立理念に忠実な施設で、楽しく生活していました。希望の絵画教室へも娘と一緒に通って、立派な絵を晩年まで作成していました。認知症の人は、図形や絵画作成は無理、というのは誰にも当てはまるわけではないと思います。

認知症の物忘れについては、本人は「記憶にございません」が口癖で、忘れたことを説明すると「そうかい」と納得する日々でした。とても素直で楽しく過ごして、95歳で脳出血で亡くなりました。

介護施設での経験

退職後4年間、老人保健施設、デイサービス、認知症の専門診断機関等の複合市立施設（横浜市総合保健医療センター）に勤務、その後2年間は民間の介護保険各種サービス提供施設（ほほえみの郷）勤務、その後8年間、アルソックのグループ会社「アルソック介護」で介護施設の内部監査業務に従事しました。

その法人は横浜市内で最多の30以上のグループホームを開設しており、無資格者や若い初心者が夜

勤時に問題を起こすことがありましたが、各施設を巡回すると、入居者は楽しく日々ノンビリ生活していました。施設入居直後に帰宅したいと頑張るケースや、デイサービスへの通所を渋る例などがありましたが、慣れてくると皆さん楽しんでいました。カラオケ、習字、絵画、健康マージャンなど、正に老人クラブになっていて、「認知症とお友達」として過ごしていました。

介護保険スタート前、またその後マスコミなどでセンセーショナルに取り上げられたような難しい事例は、一時的な本人の怒りや興奮によるもので、長期間継続する訳ではなく、早々に落ちていました。

長谷川和夫医師の言葉

20周年記念誌で、認知症専門医の故長谷川和夫医師の言葉「僕は認知症になって、やっと認知症のことがわかった」を紹介しました。ご本人も認知症を患い、「デイの入浴サービスは王侯貴族の気分」「認知症は神様からの贈り物」と言っており、正に認知症をお友達として晩年を過ごし大往生されました。

「認知症はお友達」とする多くの意見

日本で高齢化が急速に進行した2、30年前から、認知症は大きな社会問題になりましたが、マスメディアの取り上げ方はセンセーショナルで認知症本人の立場に立ったものではありませんでした。

現在では介護保険制度が整備され、介護の現場でも要介護者の立場に立ったサービスの重要性が叫ばれるようになりましたが、「治さなくていい認知症」を書いた認知症専門の上田諭医師は、医療界、医師の対応が一番遅れていると指摘しています。70歳以上であれば本人に認知症という必要もない、友達として暮らして行けばよいと言っています。

この他、同様の指摘をしている認知症の図書を紹介します、

杉山奈津子著「神様がつくった病（やまい） おばあちゃんと私の認知症物語」「治さなくてよい認知症」上田諭著 日本評論社 2014年刊
信濃毎日新聞取材班編「認知症と長寿社会、笑顔のまま」 2010年

結び

これまでの自分の経験並びに今紹介した多くの意見から、私は家族や連れ合いが認知症になっても、本人の立場に立って介護サービスを活用しながら旅立ちまで楽しく過ごせるようにしたいと考えるようになりました。

また、自分が長生きすれば認知症になる可能性も大きい訳ですが、心配することなく認知症を友達として、自分らしく楽しく過ごして行きたいと思っています。



ヒマラヤで、風は揚がるかIV

会員 倉嶋康(香糸)



カトマンズ市内の見物をすませてホテルに戻りましたら支配人が「お客様がお待ちです」と言いました。はて？と首を傾げながら一同ロビーで待っていましたら、奥から白いスーツ姿の紳士が現れて「皆さん、しばらくででした」と挨拶します。よく見たら成田で

行方不明になった畑山隊員ではありませんか。芝居がかった現れ方をしてと思いつつ、よかった、よかったと抱き合いました。彼がいきさつを報告しました。出発の日、成田空港で所持品検査をすませて出た所にノースウエストのバスが2台待っていた。どちらでもいいのだろうと思ってその1台に乗ったのだが、これがなんと米国クリーブランド行き。搭乗機入口でチェックしている乗務員は連休の大混雑で見逃してしまい、畑山は指定された席に座った。

ほかの隊員は遅いなど思っていたところに雲を衝くような大柄の黒人が現れ「そこはオレの席だ」と肩をつかまれた。やっと機外に出てみたら、飛天隊を乗せた香港行きはすでに飛び立った後。仕方なくノースウエストのカウンターで「乗る時によく見なかった乗務員のせいだ」とねじ込んでホテルの部屋をとらせ、翌日の便で後を追ってきた、ということでした。

まずはこれで全員がそろったと一安心。翌日はうちそろって手近なナガルコット(2100m)に登りましたが、肝心の風が吹きません。岩陰に車座を作って2時間も地酒のチャンを飲みながら粘り、気が大きくなった隊員たちは「風が無ければ風を起こせ」と大風を持って走りました。下りの山腹を100m近く走ってやっと青空に舞わせて目的達成。

ヒマラヤの上ではなくてヒマラヤの見える所でしたが、山の素人たちは大満足。でも酔って空気の薄い所を走ったものですから一同へトへト。『成功宣言』をして、ここで風揚げは終了。ついでに北のポカラまで足をのばしてサランコット(1592m)でトレッキング。

爪田家おての芸名を持つ素人落語家の大橋得二隊員が和服に登山靴で歩き、頂上で緋毛氈を広げて一席うかがうなどそれぞれが好きなパフォーマンスで写真に納まりました。

この旅で知り合った現地ネパールの人達が東京の品川、恵比寿、千葉の幕張でネパール・レストランを開いて飛天隊のたまり場になっています。(おわり)

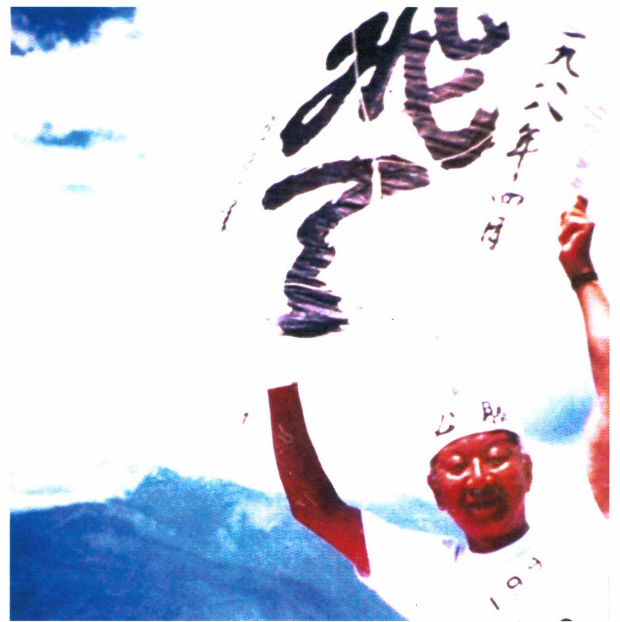


写真:サランコットの上で、高校同組の笠原聖雲が書いた「飛天」の字風を掲げる筆者

事務局報告 松下尚雄事務局長

- ・2/15山手RC夜間例会に内山会長が代表参加する。
- ・全日本PC賛助会員(会費1万円)に当会会員5人に協力頂いた。
- ・2024年8月8日、全日本PC総会五所川原大会への参加の件、新幹線で新青森へ行き、立佞武多見学の他、青森県内を巡る2泊の旅。7月から月1万円の旅行積立を行う。
- ・倶楽部から3万円程度補助する(理事会決定)。
- ・5/25, 6/2に総会準備、総会資料作成の役員会議を開催する。
- ・ダニエル・山田会員(病氣療養中)は7月から例会出席し、英語の会も再開したい意向。

- ・入会促進用の「ご入会の栞」(最終版)を各会員に1部配布した。
- ・全日本協議会会費1万円を納入予定。
- ・6/28山手RC夜間例会に関口、内山新旧会長ほか2名が代表参加する。

編集後記



2023年2月から6月までの当会活動記録をお届けします。コロナも落ち着き例会にも多くの会員が参加し安定した活動

が続いています。7月から関口会長以下新役員による運営が開始し、情報委員長も交代しますが、引き続き森山氏、関口会長のご支援並びに皆様のご協力お願い致します。(前情報委員長・荻原信吾)